

羽村大橋補修工事説明会における質問と回答（要旨）

開催日及び場所

令和 7 年 6 月 25 日（水） 上水会館

令和 7 年 6 月 26 日（木） 清流会館

令和 7 年 6 月 27 日（金） 折立会館

質問と回答（順不同）

Q 1 事業全体の流れはどのようなになるのか。

A 1 既設橋の補修工事は羽村市側、あきる野市側、渡河部に分けて実施し、その完了後に搬入路の整備を行い、続いて上流側に新設される橋の工事に着手する予定です。

Q 2 補修工事の期間や新設橋の着手時期を教えてください。

A 2 既設橋の補修工事は、工事の完了までにはおよそ 4 年かかる見込みです。補修工事が終わった後は、搬入路の整備を行い、上流側に新設される橋の工事に着手する予定です。

Q 3 今後の整備工事で通行止めが発生することはあるのか。

A 3 工事用道路の整備に伴う通行止めは、現時点では予定していません。交通規制を実施する際には、事前に看板やチラシ等を通じて皆様にお知らせします。

Q 4 補修工事はモルタル補修だけで問題ないか。また、補修した橋は 50 年後に架け替えとなるのか。

A 4 5 年に 1 度実施される法定点検の結果を踏まえ、適切な補修を行うことで重大な損傷を未然に防いでいます。また、架け替えには多額の費用や周辺環境への大きな影響が見込まれるため、都では、架け替えではなく、大規模な補修・補強工事を実施することで、橋の長寿命化を図り、予防保全型の維持管理を推進しています。

Q 5 工事車両の搬入路としている堤防沿いは、道幅が狭く視認性が悪い箇所がある。安全対策について、どのように考えているのか。

A 5 工事車両の出入り時間を調整し、交差点や見通しの悪い場所には交通誘導員を配置するなど、安全面に十分配慮し、一般車両を優先した交通誘導を行います。

Q 6 現在の橋は、歩道が片側にしかないが、新しい橋ができた際は、両側に歩道が付くということか。

A 6 その通りです。

Q 7 羽村大橋東詰交差点は、渋滞が発生している。立体交差となる都市計画も実施するのか。

A 7 羽村大橋東詰交差点では、奥多摩街道との平面交差を予定しており、右左折専用車線を設けることで、渋滞は解消されると考えています。立体交差の計画がありますが、今回の事業では実施しません。